

令和4年度

愛知中部水道企業団水道事業会計

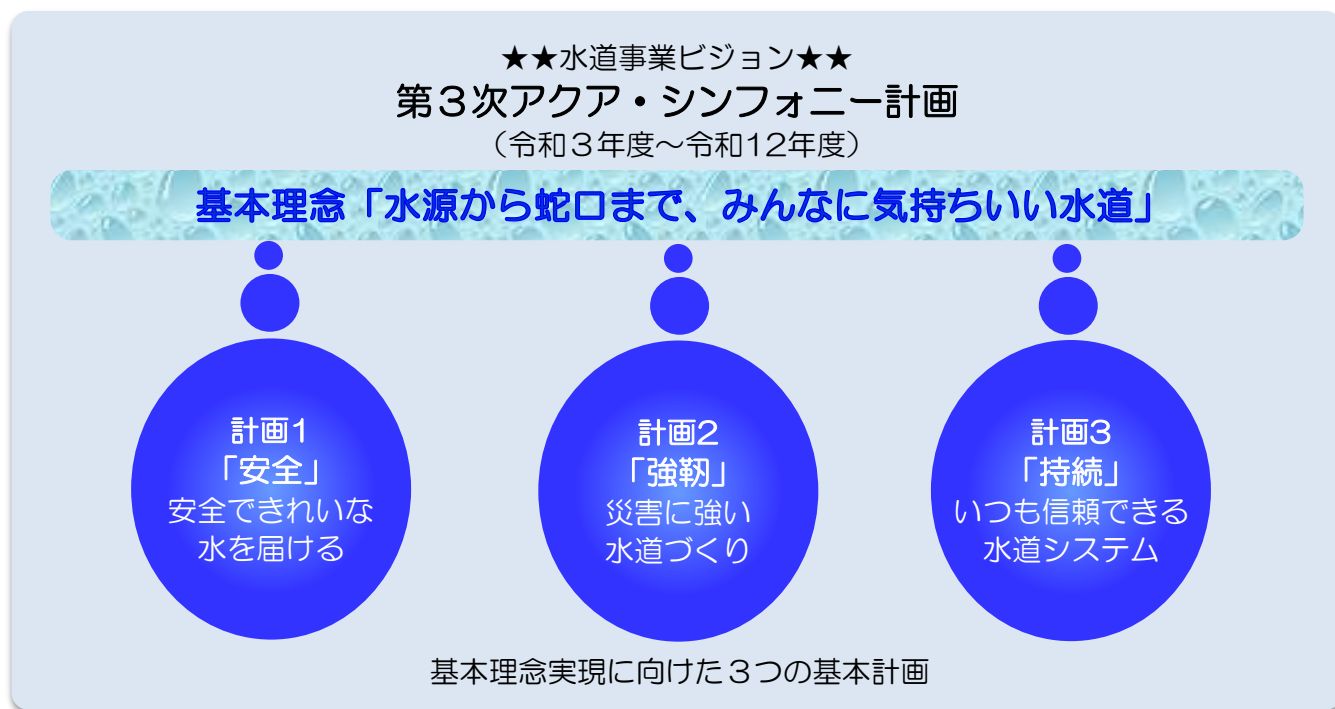
決算説明資料

— 目 次 —

1 第3次アクア・シンフォニー計画事業報告	-----	1
2 決算書附属資料		
(1) 業務の状況	-----	5
(2) 収益的収支予算決算対比表(消費税込み)	-----	6
(3) 資本的収支予算決算対比表(消費税込み)	-----	7
(4) 財務諸表4表(①損益計算書、②剰余金計算書)	-----	8
財務諸表4表(③貸借対照表、④キャッシュ・フロー計算書)	-----	9

1 第3次アクア・シンフォニー計画事業報告

令和4年度は、基本理念である「水源から蛇口まで、みんなに気持ちいい水道」の実現に向けて策定した水道事業ビジョン「第3次アクア・シンフォニー計画」の2年目として、引き続き、第2次水道施設整備事業を始めとする各施策の目標達成に向け、事業を着実に推進しました。



計画1 「安全」 安全できれいな水を届ける

I 安全な水供給の確保

(主な事業)

- 安全な水道水を届けるため、水質検査計画に基づく検査を実施し、検査の正確性や分析技術の向上を図りました。
 - ・適正な水質管理 … 1,370万円
(一部農業項目等の水質検査業務委託、三ヶ峯配水場滅菌設備更新工事他)
 - ・水質検査精度管理 … 2,482万円
(ガスクロマトグラフ質量分析装置等の保守点検業務委託、水質検査機器更新他)
 - ・水安全計画の検証 … 209万円
(水安全計画修正業務委託)
- 施設場内への侵入防止や異物混入防止対策のため、施設警備委託による常時監視を継続しました。
 - ・施設警備委託 … 261万円
(水道施設警備業務委託他)

計画2 「強靱」 災害に強い水道づくり

I 第2次水道施設整備事業の推進

(主な事業)

1. 老朽管が多い地区や漏水が多発している管路を計画的に更新しました。

・老朽管路の更新 … 16億5,138万円

〔豊明市栄町大根地内配水管布設替工事その2始め30件 L=17,064m、
老朽管路更新に伴う設計委託3件〕

2. 基幹管路や災害時に拠点となる重要給水施設へ至る管路の耐震化を行いました。

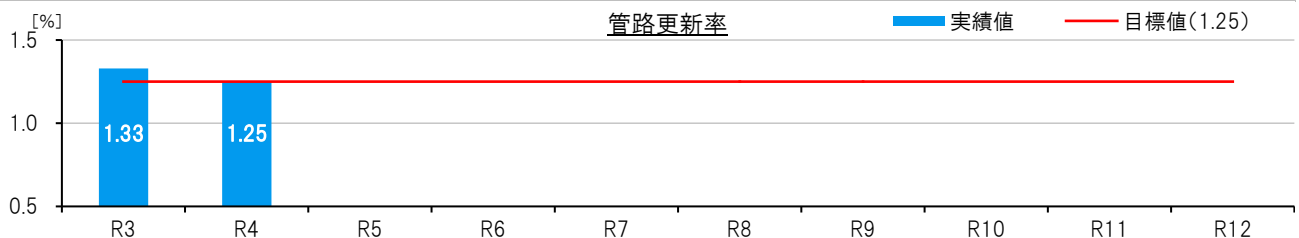
・基幹管路の耐震化 … 4億761万円

(横道グリーン線配水管布設替工事その17始め3件 L=814m、基幹管路耐震化に伴う設計委託1件)

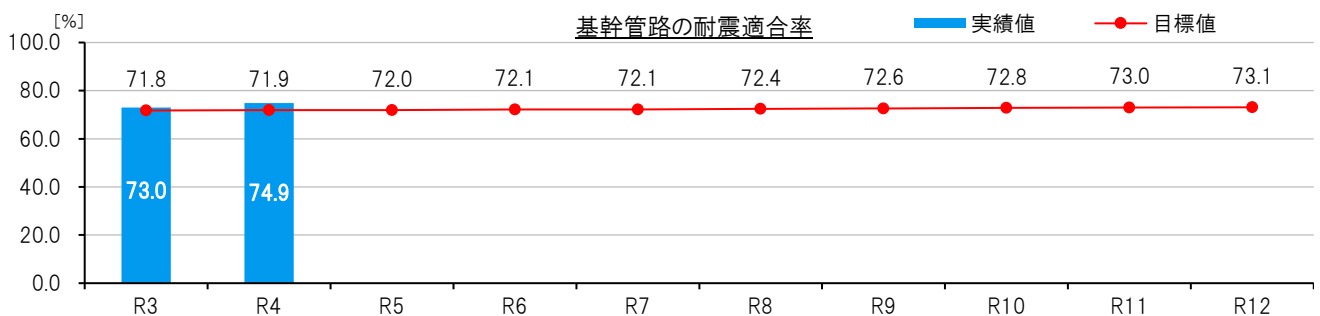
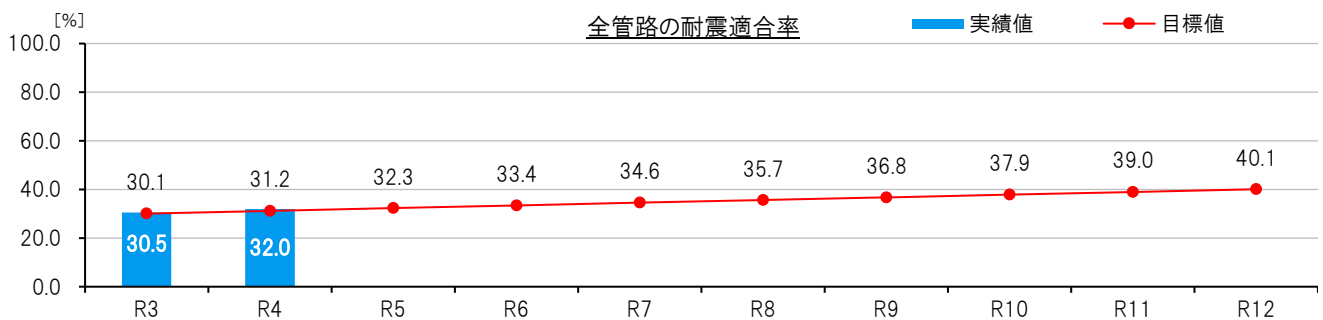
・重要給水施設管路の耐震化 … 3億4,999万円

(東郷館小線配水管布設替工事その1始め4件 L=2,639m)

第2次水道施設整備計画(令和3年度～令和12年度)の主な指標



※管路更新率は、水道施設整備事業だけでなく布設替を対象としている他の事業も含めて算出しています。



※耐震適合率とは、比較的良好な地盤に布設されているダクタイル鋳鉄管(K型継手)を耐震適合性がある管として、耐震管と合わせて算出したものです。

※基幹管路とは、導水管(取水施設から浄水施設に至る管)、送水管(浄水施設から配水施設に至る管及び配水池間を結ぶ管)、φ400mm以上の配水管をいいます。

Ⅱ 水道施設のレベルアップ

(主な事業)

1. 水道施設を適切に維持管理するため、老朽化した施設を計画的に更新しました。
 - ・配水池のリフレッシュ …… 8,056万円（二村山配水場2号池外面補修工事他）
 - ・遠方監視システムの適正管理 …… 4,540万円
（電気計装設備点検業務委託、電気計装設備修繕工事、計装監視設備更新工事他）
2. 漏水箇所の早期発見・早期修理のため漏水調査等を継続し、水道事故の未然防止に努めました。
 - ・漏水調査 …… 4,185万円（漏水調査業務委託他）
 - ・仕切弁等点検 …… 803万円（管路施設点検業務委託）
 - ・管洗浄等の実施 …… 2,394万円（既設管内調査業務委託、配水管内クリーニング工事他）
3. 効率的に配水管を整備するため、区画整理事業、下水道事業や道路改良事業と同調して配水管を更新しました。
 - ・区画整理事業等に対する迅速な対応 …… 1億7,953万円
（日進香久山西部土地区画整理内配水管布設工事その1始め8件 L=2,843m）
 - ・公共工事と同調した配水管整備 …… 1億7,936万円
（日進市本郷町古郷地内配水管布設替工事その1始め12件 L=1,597m）

Ⅲ 危機管理対策の推進

(主な事業)

1. 災害時における円滑な応急給水活動・復旧活動に備えるため、災害用資機材を計画的に整備しました。
 - ・災害用資機材の確保 …… 402万円
（非常用飲料水袋の購入、I P無線機賃借料、災害時燃料の貯蔵タンク使用料他）

計画3 「持続」 いつも信頼できる水道システム

Ⅰ 水道水の安定供給

(主な事業)

1. 安全で良質な水を安定的に確保するため、県営水道からの受水を合理的かつ効率的に行い、また自己水源を適切に維持管理するため、井戸清掃工事、濾材活性化工事等を実施しました。
 - ・県営水道からの受水 …… 23億9,277万円
（承認基本給水量 102,500m³/日、県営水道受水量 34,455,200m³）
 - ・自己水源の合理化 …… 2,603万円
（福谷水源の井戸清掃工事、濾材活性化工事、取水ポンプ・送水ポンプ取替他）

Ⅱ お客様との連携の促進

（主な事業）

1. 給水システム保守等の業務委託を継続し、お客様サービスの向上と業務の効率化を図りました。
 - ・給水事務の迅速化 …… 252万円（給水システム保守業務委託）
 - ・配水補助管助成金制度の継続 …… 3,347万円（配水補助管助成金）
2. 新型コロナウイルス感染防止対策のため出前授業を中止しましたが、小学生を対象とした副読本の制作を継続して行いました。
 - ・水道学習の実施 …… 28万円（小学生を対象とした副読本の制作他）
3. ホームページや広報誌等を通じて、水道事業に関する分かりやすい情報の提供に努めました。
 - ・広報広聴活動の充実 …… 594万円
（広報誌「ふれっしゅ水道」年間4回（4月、7月、10月、1月）555,002部発行）

Ⅲ 持続可能な水環境づくり

（主な事業）

1. 環境保全の責務を果たすため、さらなる環境負荷の削減に向けた取り組みを継続しました。
 - ・太陽光発電設備、電気自動車の活用 …… 19万円（太陽光発電設備の年次点検業務委託）
2. 水道水源環境保全基金を活用し、「水源の森」森林整備協定造林事業による水源の環境整備を行うとともに、水源地域が実施する水源地環境の保全整備の促進を図る事業等に助成金を交付しました。
 - ・「水源の森」森林整備協定造林事業 …… 1,543万円
（整備面積 木曽川 …… 178.47㍍²（木曽町始め6町村） 矢作川 …… 0.52㍍²（豊田市川手財産区））
 - ・水源地域との交流事業 …… 124万円（水源地環境整備促進事業助成金他）

Ⅳ 健全かつ安定した事業運営

（主な事業）

1. 自己財源の負担軽減を図るため、補助金制度を活用して財源の確保に努めました。
 - ・補助金制度の活用 …… 5,236万円（愛知県生活基盤施設耐震化等補助金）
2. 事業実施に必要な財源を確保するため、企業債の適正な借入に努めました。
 - ・企業債の適正借入 …… 7億円（利率が1.4%の公的資金を借入れ）

Ⅴ 人材育成・組織力の強化

（主な事業）

1. 職員の人材育成・能力開発を図るため、オンライン講座の受講など研修内容を改善し充実させました。
 - ・職員教育の充実 …… 172万円（内部・外部研修の実施）

2 決算書附属資料

(1) 業務の状況

① 業務量に関する事項 〔決算書P23〕

区 分 \ 年 度	令 和 4 年 度	令 和 4 年 度 予 定 (予算)			令 和 3 年 度 実 績 対 比			備 考
	実績a	数値b	増減a－b	増減率	数値c	増減a－c	増減率	
年 度 末 給 水 人 口 (人)	327,460	327,200	260	0.1%	326,253	1,207	0.4%	主に、日進市で604人の増加、豊明市で134人の減少となった。
年 度 末 給 水 戸 数 (戸)	139,250	137,400	1,850	1.3%	137,132	2,118	1.5%	主に、日進市で672戸、長久手市で421戸の増加となった。
総 配 水 量 (m ³)	34,962,024	35,566,000	△ 603,976	△ 1.7%	35,099,975	△ 137,951	△ 0.4%	県営水道からの受水量と自己水源取水量(深井戸)の合計水量
うち 県 営 水 道 受 水 量 (m ³)	34,455,200	35,027,000	△ 571,800	△ 1.6%	34,506,270	△ 51,070	△ 0.1%	県営水道からの受水量(承認基本給水量102,500m ³ /日)
1 日 最 大 配 水 量 (m ³)	105,406	－	－	－	103,473	1,933	1.9%	年間の1日配水量実績のうち最大のもの
1 日 平 均 配 水 量 (m ³)	95,786	97,441	△ 1,655	△ 1.7%	96,164	△ 378	△ 0.4%	総配水量を1日あたりに換算したもの
1 人 1 日 平 均 配 水 量 (ℓ/人)	292.5	297.8	△ 5.3	△ 1.8%	294.8	△ 2.3	△ 0.8%	1日平均配水量を給水人口1人あたりに換算したもの
有 収 水 量 (m ³)	33,305,760	33,610,000	△ 304,240	△ 0.9%	33,602,285	△ 296,525	△ 0.9%	給水料金徴収の対象となった販売水量
有 収 率 (%)	95.26	94.50	0.76	0.8%	95.73	△ 0.47	△ 0.5%	総配水量と有収水量との比率 【参考】令和3年度愛知県平均 93.74%
供 給 単 価 (円)	177.92	176.60	1.32	0.7%	176.44	1.48	0.8%	給水料金1m ³ 当たりの平均単価
給 水 原 価 (円)	155.27	158.39	△ 3.12	△ 2.0%	155.39	△ 0.12	△ 0.1%	水道水1m ³ を供給するために必要とする経費
1 人 1 日 平 均 使 用 量 (ℓ/人)	278.66	281.42	△ 2.76	△ 1.0%	282.18	△ 3.52	△ 1.2%	年間の有収水量を1人1日あたりに換算したもの

(△は減を示す)

② 地区別給水量及び給水料金に関する事項 〔決算書P23〕

区分 \ 市町名	年度末給水人口(人)			年度末給水戸数(戸)			有収水量(m ³)			給水料金(税抜き)(円)			備 考
	令和4年度	令和3年度	増減率	令和4年度	令和3年度	増減率	令和4年度	令和3年度	増減率	令和4年度	令和3年度	増減率	
豊 明 市	68,147	68,281	△ 0.2%	30,771	30,455	1.0%	6,905,465	6,979,674	△ 1.1%	1,197,215,639	1,201,177,282	△ 0.3%	
	△ 134			316			△ 74,209			△ 3,961,643			
日 進 市	93,378	92,774	0.7%	39,329	38,657	1.7%	9,455,576	9,521,099	△ 0.7%	1,687,739,942	1,684,464,099	0.2%	
	604			672			△ 65,523			3,275,843			
み よ し 市	61,359	61,202	0.3%	25,474	25,098	1.5%	6,276,192	6,365,303	△ 1.4%	1,131,621,687	1,140,517,420	△ 0.8%	
	157			376			△ 89,111			△ 8,895,733			
長 久 手 市	60,728	60,310	0.7%	25,400	24,979	1.7%	6,466,125	6,451,004	0.2%	1,197,180,555	1,179,590,522	1.5%	
	418			421			15,121			17,590,033			
東 郷 町	43,848	43,686	0.4%	18,276	17,943	1.9%	4,202,402	4,285,205	△ 1.9%	712,150,172	722,908,775	△ 1.5%	
	162			333			△ 82,803			△ 10,758,603			
合 計	327,460	326,253	0.4%	139,250	137,132	1.5%	33,305,760	33,602,285	△ 0.9%	5,925,907,995	5,928,658,098	△ 0.0%	
	1,207			2,118			△ 296,525			△ 2,750,103			

* 令和4年度の下段は、令和3年度に対する増・減数を示す。

(△は減を示す)

《収益的収支》

(2) 予算決算対比表(税込み)

※収益的収支(損益勘定)とは、1年間で水道水を供給して得た収入と供給に要した費用(支出)の内訳を表すものです。

※予算に対してどれだけの収入と支出があったかを比較するため、予算科目毎に掲載し、消費税込みとなっています。〔決算書P2～P3〕

(単位 円)

収入科目	予算額					決算額 B	予算に対して増減 B-A	執行率％ B／A	事務・事業の概要
	当初予算額	補正予算額	流用増減	財源充当額	計 A				
水道事業収益	7,713,807,000	0	0	0	7,713,807,000	7,691,386,468	△ 22,420,532	99.7	
営業収益	6,782,067,000	0	0	0	6,782,067,000	6,773,962,097	△ 8,104,903	99.9	
給水収益	6,529,078,000	0	0	0	6,529,078,000	6,518,136,237	△ 10,941,763	99.8	水道料金収入(有収水量 33,306千m ³)のうち水道水源環境保全基金分 36,636千円
受託工事収益	803,000	0	0	0	803,000	0	△ 803,000	0.0	
その他営業収益	232,965,000	0	0	0	232,965,000	236,093,855	3,128,855	101.3	下水道使用料徴収事務負担金、給水工事に伴う設計事務費 18,689千円他
他会計負担金	19,221,000	0	0	0	19,221,000	19,732,005	511,005	102.7	消火栓及び耐震性貯水槽の維持管理負担金 16,624千円他
営業外収益	928,690,000	0	0	0	928,690,000	914,328,347	△ 14,361,653	98.5	
受取利息	3,244,000	0	0	0	3,244,000	3,244,200	200	100.0	資金運用に伴う有価証券利息他
他会計補助金	199,000	0	0	0	199,000	166,297	△ 32,703	83.6	フレイル実証に伴うスマートメータ設置費用の豊明市負担分
長期前受金戻入	869,663,000	0	0	0	869,663,000	868,742,374	△ 920,626	99.9	長期前受金を財源として取得した資産の減価償却費見合い分の収益化額
雑収益	45,351,000	0	0	0	45,351,000	42,175,476	△ 3,175,524	93.0	行政財産目的外使用料他
消費税還付金	10,233,000	0	0	0	10,233,000	0	△ 10,233,000	0.0	
特別利益	3,050,000	0	0	0	3,050,000	3,096,024	46,024	101.5	
その他特別利益	3,050,000	0	0	0	3,050,000	3,096,024	46,024	101.5	退職給付引当金戻入益
支出科目	予算額					決算額 B	不用額 A-B	執行率％ B／A	事務・事業の概要
	当初予算額	補正予算額	流用増減	繰越額	計 A				
水道事業費用	6,531,651,000	0	0	0	6,531,651,000	6,411,259,134	120,391,866	98.2	
営業費用	6,496,268,000	0	△ 39,383,732	0	6,456,884,268	6,336,554,402	120,329,866	98.1	
原水及び浄水費	2,537,008,000	0	△ 4,152,000	0	2,532,856,000	2,508,401,274	24,454,726	99.0	県営水道の受水費 2,392,768千円、人件費 68,958千円他
配水及び給水費	1,073,271,000	0	△ 30,180,131	0	1,043,090,869	1,021,852,869	21,238,000	98.0	配水施設の維持修繕費 394,746千円、委託料 377,726千円、人件費 138,804千円他
受託工事費	803,000	0	0	0	803,000	0	803,000	0.0	
総係費	754,262,000	0	△ 5,051,601	0	749,210,399	710,277,104	38,933,295	94.8	人件費 318,347千円、委託料 279,220千円、庁舎等修繕費 27,011千円他
議会及び監査費	2,394,000	0	0	0	2,394,000	1,295,478	1,098,522	54.1	報酬 850千円他
水源地環境整備事業費	22,803,000	0	0	0	22,803,000	16,669,470	6,133,530	73.1	水源地森林整備助成金 15,738千円他
減価償却費	2,007,702,000	0	△ 3,427,215	0	2,004,274,785	1,976,605,992	27,668,793	98.6	有形固定資産 1,971,297千円、無形固定資産 5,309千円
資産減耗費	98,025,000	0	3,427,215	0	101,452,215	101,452,215	0	100.0	配水管布設替工事等に伴う用途廃止資産の除却費他
営業外費用	35,321,000	0	39,383,732	0	74,704,732	74,704,732	0	100.0	
支払利息及び企業債取扱諸費	30,221,000	0	△ 148,772	0	30,072,228	30,072,228	0	100.0	企業債支払利息(財務省 20,622千円、地方公共団体金融機構 9,450千円)
雑支出	5,100,000	0	△ 2,046,196	0	3,053,804	3,053,804	0	100.0	過年度分水道料金減免他
消費税及び地方消費税	0	0	41,578,700	0	41,578,700	41,578,700	0	100.0	仮受消費税 655,394千円、仮払消費税 613,815千円
特別損失	62,000	0	0	0	62,000	0	62,000	0.0	
過年度損益修正損	62,000	0	0	0	62,000	0	62,000	0.0	

(△は減額を示す)

《資本的収支》

(3) 予算決算対比表(税込み)

※資本的収支(資本勘定)とは、将来にわたって水道水を安定供給するための水道管の新規布設や布設替等に係る経費(支出)と、その財源(収入)の内訳を表すものです。〔決算書P4～P5〕

(単位 円)

収入科目	予算額					決算額 B		予算に対して増減 B-A	執行率% B/A	事務・事業の概要
	当初予算額	補正予算額	流用増減	繰越にかかる 財源充当額	計 A					
企 業 債	700,000,000	0	0	0	700,000,000	700,000,000		0	100.0	配水設備改良事業の財源として借入れ
県 補 助 金	52,360,000	0	0	0	52,360,000	52,360,000		0	100.0	重要給水施設管路耐震化事業に対する県補助金
工 事 負 担 金	726,894,000	0	0	45,977,680	772,871,680	527,991,114		△ 244,880,566	68.3	区画整理事業等工事負担金 188,571千円、加入分担金 209,297千円他
固 定 資 産 売 却 代 金	330,000	0	0	0	330,000	98,684		△ 231,316	29.9	公用車の売却に伴う帳簿価額
資本的収入 計 ①	1,479,584,000	0	0	45,977,680	1,525,561,680	1,280,449,798		△ 245,111,882	83.9	
支出科目	予算額					決算額 B	翌年度繰越額 C	不用額 A-(B+C)	執行率% B/A	事務・事業の概要
	当初予算額	補正予算額	流用増減	繰 越 額	計 A					
建 設 改 良 費	4,301,716,000	0	0	170,949,790	4,472,665,790	3,470,067,546	382,869,300	619,728,944	77.6	
配 水 設 備 改 良 費	4,263,823,000	0	0	170,949,790	4,434,772,790	3,445,631,969	382,869,300	606,271,521	77.7	老朽管路更新事業 1,561,376千円、管路の耐震化事業 757,595千円他
固 定 資 産 購 入 費	37,893,000	0	0	0	37,893,000	24,435,577	0	13,457,423	64.5	水質検査機器更新 12,045千円他
企 業 債 償 還 金	259,352,000	0	0	0	259,352,000	258,531,468	0	820,532	99.7	償還金(財務省 173,421千円、地方公共団体金融機構 85,110千円) 【参考】令和4年度末における企業債の残高 1,977,727,837円
補 助 金 返 還 金	5,485,000	0	0	0	5,485,000	5,355,840	0	129,160	97.6	令和3年度県補助金消費税相当額の返還金
資本的支出 計 ②	4,566,553,000	0	0	170,949,790	4,737,502,790	3,733,954,854	382,869,300	620,678,636	78.8	
差 引 額 ①－②	△ 3,086,969,000	0	0	△ 124,972,110	△ 3,211,941,110	△ 2,453,505,056	(△は減額を示す)			
補てん財源		3,086,969,000	0	0	124,972,110	3,211,941,110	2,453,505,056	【参考】令和4年度末資金残高		
										(単位 円)
当 年 度 分 消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額		274,392,000	0	0	274,392,000	240,524,569		科 目	令和4年度末 資 金 残 高	
減 債 積 立 金		19,000,000	0	0	19,000,000	19,000,000		減 債 積 立 金	13,000,000	企業債の元金償還に充てるため、積み立てた資金
建 設 改 良 積 立 金		354,076,000	0	0	354,076,000	354,076,081		建 設 改 良 積 立 金	227,935,125	建設・改良工事に充てるため、積み立てた資金
過 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金		1,317,662,000	0	0	124,972,110	1,442,634,110	1,591,348,853	繰 越 利 益 剰 余 金 (水道水源環境保全基金を含む)	279,791,830	欠損金の補てん準備金として、処分されずに企業内部に留保された資金
当 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金		1,121,839,000	0	0	1,121,839,000	248,555,553		当 年 度 純 利 益 (長期前受金戻入を除く)	168,492,094	議案として上程し、議決後に翌年度以降の事業に充てるため、減債積立金、建設改良積立金に積立
								過年度分損益勘定留保資金	0	現金支出を伴わない減価償却費等に相当する額が、企業内部に留保された 運転資金
								当年度分損益勘定留保資金	1,819,888,804	
								計	2,509,107,853	

(4) 財務諸表4表

① 損益計算書(行政コスト計算書) 〔決算書P6〕

(単位 円)

借 方 科 目	令和4年度	令和3年度	増減率
営 業 費 用	6,006,464,003	6,030,308,263	△ 0.4%
職員給与費	525,615,719	529,241,265	△ 0.7%
動力費・薬品費	56,992,900	36,952,330	54.2%
修繕費	394,792,199	448,429,146	△ 12.0%
県営水道等受水費	2,177,251,649	2,182,296,085	△ 0.2%
委託料	610,439,663	550,229,877	10.9%
水源地環境整備事業費	15,155,387	19,698,851	△ 23.1%
減価償却費・資産減耗費	2,077,135,807	2,120,728,677	△ 2.1%
その他営業費用	149,080,679	142,732,032	4.4%
営 業 外 費 用	33,814,989	54,830,387	△ 38.3%
支払利息及び企業債取扱諸費	30,072,228	37,279,082	△ 19.3%
雑支出	3,742,761	17,551,305	△ 78.7%
特 別 損 失	0	541,556	△ 100.0%
過年度損益修正損	0	541,556	皆減
費 用 合 計 (B)	6,040,278,992	6,085,680,206	△ 0.7%
当 年 度 純 利 益 (A-B)	1,037,234,468	1,118,653,530	△ 7.3%
長期前受金戻入を除く純利益	168,492,094	254,988,559	△ 33.9%

貸 方 科 目	令和4年度	令和3年度	増減率
営 業 収 益	6,161,217,719	6,156,624,513	0.1%
水道使用料	5,892,602,235	5,895,055,813	△ 0.0%
水源環境保全基金収入	33,305,760	33,602,285	△ 0.9%
その他営業収益	215,577,719	210,256,573	2.5%
他会計負担金	19,732,005	17,709,842	11.4%
営 業 外 収 益	913,199,717	921,385,524	△ 0.9%
受取利息	3,244,200	3,245,020	△ 0.0%
他会計補助金	166,297	0	皆増
長期前受金戻入	※3 868,742,374	863,664,971	0.6%
雑収益	41,046,846	54,475,533	△ 24.7%
特 別 利 益	3,096,024	126,323,699	△ 97.5%
固定資産売却益	0	103,686,100	皆減
その他特別利益	3,096,024	22,637,599	△ 86.3%
収 益 合 計 (A)	7,077,513,460	7,204,333,736	△ 1.8%

《参考》

主な増減…固定資産売却益の減少	△103,686,100円
動力費・薬品費の増加	20,040,570円
修繕費の減少	△53,636,947円
委託料の増加	60,209,786円
減価償却費・資産減耗費の減少	△43,592,870円

② 剰余金計算書(純資産変動計算書) 〔決算書P8～P10〕

(単位 円)

科 目	前年度末残高	当年度変動額			当年度末残高	決算処分(議案)	処分後残高
		前年度決算処分に 伴う振替	積立金の取崩しに 伴う振替	当年度純利益			
資 本 金	29,696,435,489	1,130,664,971	0	0	30,827,100,460	1,241,818,455	32,068,918,915
剰 余 金	2,239,830,658	△ 1,130,664,971	0	1,037,234,468	2,146,400,155	△ 1,241,818,455	904,581,700
資本剰余金	215,362,651	0	0	0	215,362,651	0	215,362,651
利益剰余金	2,024,468,007	△ 1,130,664,971	0	1,037,234,468	1,931,037,504	※1 △ 1,241,818,455	689,219,049
減債積立金	19,000,000	13,000,000	△ 19,000,000	0	13,000,000	8,000,000	21,000,000
建設改良積立金	354,076,081	227,935,125	△ 354,076,081	0	227,935,125	142,159,902	370,095,027
未処分利益剰余金	1,651,391,926	△ 1,371,600,096	※2 373,076,081	1,037,234,468	1,690,102,379	△ 1,391,978,357	298,124,022
資本(純資産)合計	31,936,266,147	0	0	1,037,234,468	32,973,500,615	0	32,973,500,615

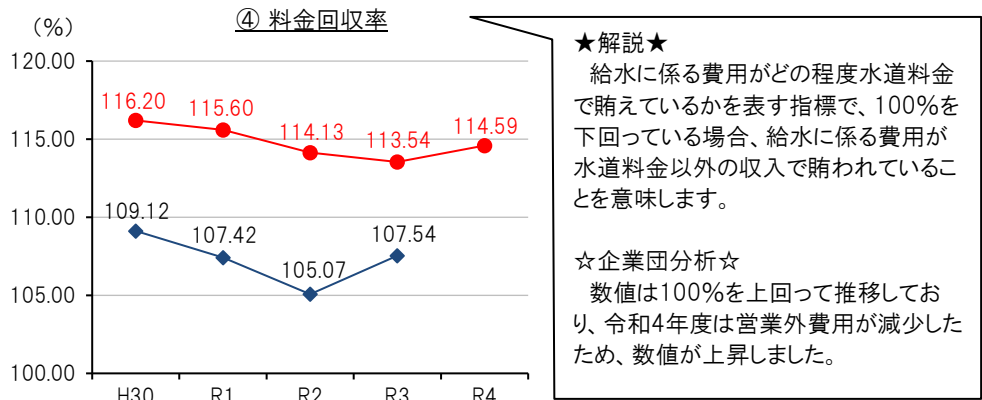
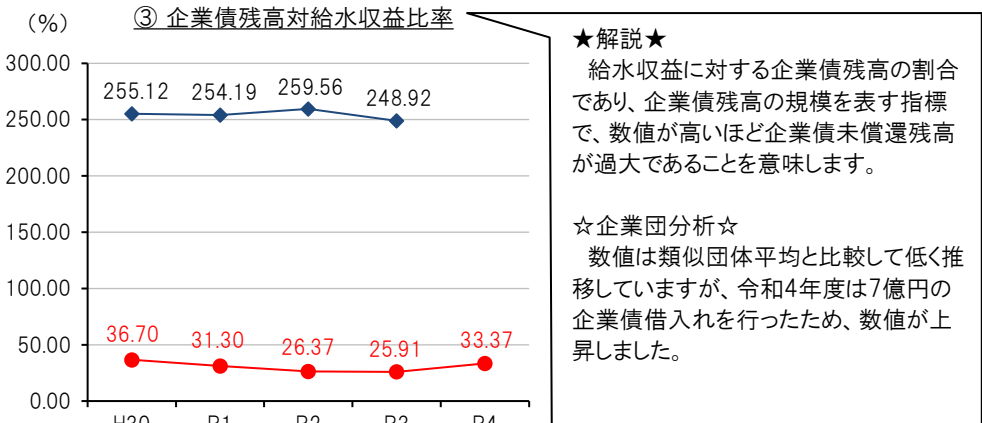
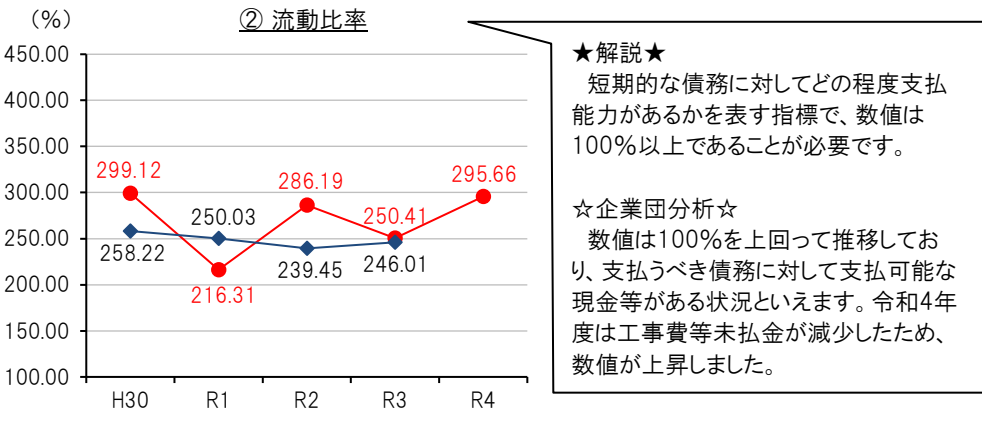
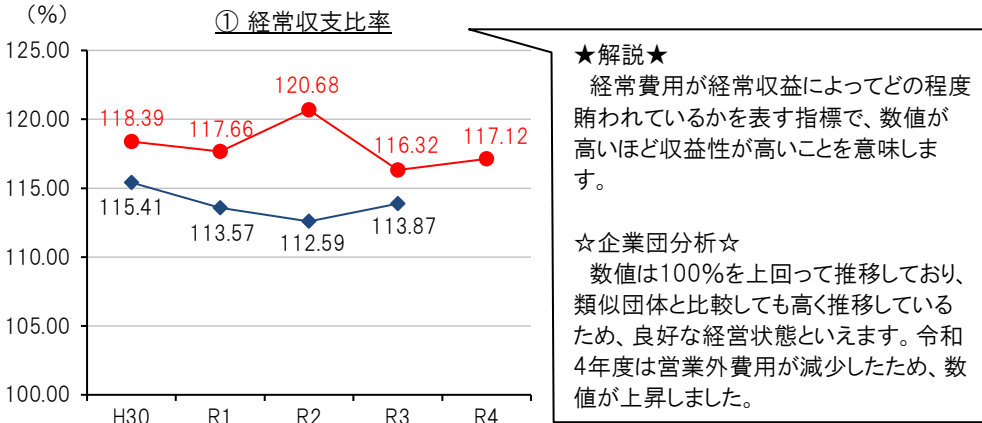
※1 資本金への組入額 1,241,818,455円の内訳は、※2 積立金取崩しに伴う振替額 373,076,081円、※3 長期前受金戻入額 868,742,374円となります。

【公営企業に係る主な経営指標】

〔決算書P17〕

(数値は総務省実施の「経営比較分析表」を引用)

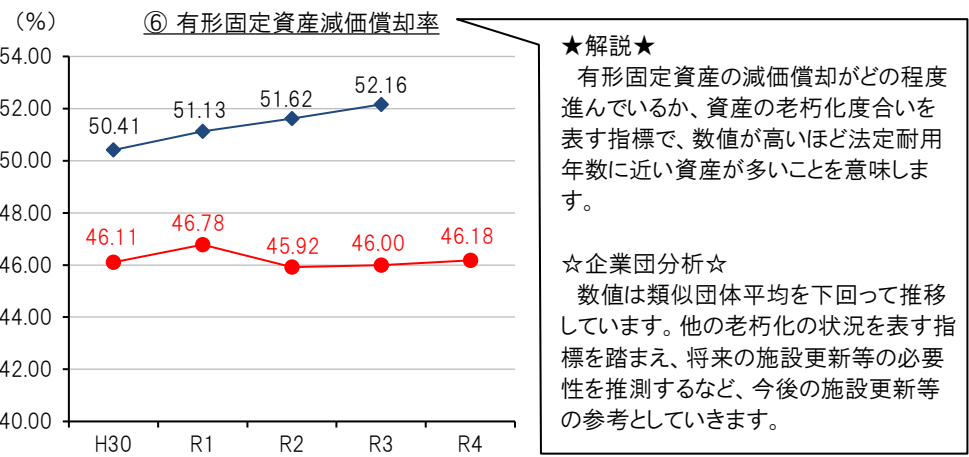
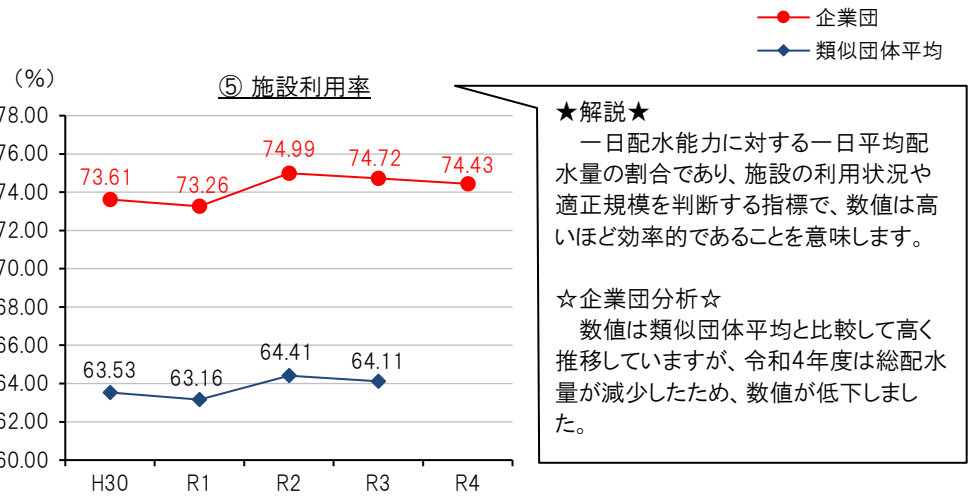
● 企業団
● 類似団体平均



③ 貸借対照表(バランスシート) 〔決算書P11～P13〕

借 方 科 目	令和4年度	令和3年度	増減率
固 定 資 産	53,039,277,754	51,799,128,573	2.4%
有形固定資産	52,528,389,069	51,282,731,017	2.4%
土地・建物	2,406,583,601	2,413,077,717	△ 0.3%
構築物(水道管等)	47,878,299,314	46,426,707,266	3.1%
機械及び装置	1,317,200,123	1,347,413,262	△ 2.2%
車両運搬具	22,245,465	28,639,299	△ 22.3%
工具器具及び備品	120,304,566	144,866,531	△ 17.0%
建設仮勘定(建設中の資産)	783,756,000	922,026,942	△ 15.0%
無形固定資産	10,888,685	16,397,556	△ 33.6%
投資(投資有価証券)	500,000,000	500,000,000	0.0%
流 動 資 産	4,170,364,553	4,480,298,187	△ 6.9%
現金・預金	3,300,963,523	3,635,123,073	△ 9.2%
未収金(未収水道料金等)	476,693,558	508,249,283	△ 6.2%
貯蔵品(貯蔵量水器等)	44,904,687	44,122,386	1.8%
その他	49,678,763	13,011,615	281.8%
水道水源環境保全基金	298,124,022	279,791,830	6.6%
資 産 合 計	57,209,642,307	56,279,426,760	1.7%

貸 方 科 目	令和4年度	令和3年度	増減率
固 定 負 債	2,754,918,134	2,266,948,053	21.5%
企業債	1,768,793,942	1,277,727,837	38.4%
引当金	986,124,192	989,220,216	△ 0.3%
流 動 負 債	1,410,533,403	1,789,208,550	△ 21.2%
企業債(翌年度償還分)	208,933,895	258,531,468	△ 19.2%
未払金(未払工事費等)	816,772,078	1,135,476,184	△ 28.1%
預り金(下水道料金等)	287,305,558	291,086,913	△ 1.3%
その他	97,521,872	104,113,985	△ 6.3%
繰 延 収 益	20,070,690,155	20,287,004,010	△ 1.1%
長期前受金	20,070,690,155	20,287,004,010	△ 1.1%
国庫補助金・県補助金	1,144,464,691	1,133,197,091	1.0%
その他	18,926,225,464	19,153,806,919	△ 1.2%
負 債 合 計	24,236,141,692	24,343,160,613	△ 0.4%
資 本 金	30,827,100,460	29,696,435,489	3.8%
剰 余 金	2,146,400,155	2,239,830,658	△ 4.2%
資本(純資産)合計	32,973,500,615	31,936,266,147	3.2%
負 債・資 本 合 計	57,209,642,307	56,279,426,760	1.7%



④ キャッシュ・フロー計算書(資金収支計算書) 〔決算書P31～P32〕

科 目	金 額
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	2,325,876,824
当年度純利益	1,037,234,468
非資金損益項目(減価償却費等)	1,199,169,433
未収金及び未払金等の精算	107,805,115
水道水源環境保全基金の増減	△ 18,332,192
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,101,504,906
資産の増加	△ 3,187,554,247
補助金、工事負担金の収入	533,611,074
未収金及び未払金等の精算	△ 447,561,733
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	441,468,532
企業債の償還及び借入	441,468,532
当 年 度 資 金 の 増 減	△ 334,159,550
資金の期首残高	3,635,123,073
当 年 度 資 金 の 増 減	△ 334,159,550
資金の期末残高	3,300,963,523

《参考》

主な増減…構築物(水道管等)の増加	1,451,592,048円
現金・預金の減少	△334,159,550円
企業債(固定負債)の増加	491,066,105円
未払金(未払工事費等)の減少	△318,704,106円
長期前受金の減少	△216,313,855円
資本金の増加	1,130,664,971円

【キャッシュ・フロー計算書による経営状況】

キャッシュ・フロー			経営状況の解説
業務活動 (水道事業は通常プラス)	投資活動 (水道事業は通常マイナス)	財務活動	
+	-	+	営業活動が順調で投資活動を積極的に行っていますが、投資活動の財源不足分を企業債等借入により補っています。

